

記入例

第3号様式(第6条関係)

下水道使用料減免申請書

令和元年12月8日

狛江市長 へ

申請者 住所 狛江市和泉本町1-1-5

申請者 氏名 狛江 太郎

申請者 連絡先 03-3430-1111

下水道使用料の減免について申請いたします。

記

申請書を提出する日(送付した日)の記入をお願いします

下水道使用者の住所、氏名、連絡先の記入をお願いします。連絡先は平日の日中に連絡がつく電話番号でお願いします。

申請者住所	狛江市和泉本町1-1-5			
申請者氏名	狛江 太郎			
使用水の種類	<input checked="" type="checkbox"/> (1)水道水	<input type="checkbox"/> (2)井戸水	<input type="checkbox"/> (3)水道水と井戸水の併用	<input type="checkbox"/> (4)その他 ()
減免の理由	(1) 生活保護法により生活扶助を受ける者			
	(2) 児童扶養手当法により児童扶養手当の支給を受ける者			
	(3) 特別児童扶養手当法により特別児童扶養手当の支給を受ける者			
	(4) 国民年金法により母子福祉年金もしくは準母子福祉年金の支給を受ける者			
	(5) 生活関連業種営業者で直接営業に使用した水量を計量できる量水器があり条例第5条に規定する料金表の適用を受ける者			
	<input checked="" type="checkbox"/> (6) その他、特に市長が認める者			
減免の範囲	(1) 一世帯当たり1か月につき、汚水排出量15m ³ までの使用料			
	(2) 1か月につき50m ³ を超え200m ³ 以下の汚水排出量に係る料金について、汚水排出量1m ³ につき5円を乗じて得た額に条例第5条第3項に規定する税率を乗じて得た使用料			
減免の期間	<input checked="" type="checkbox"/> (3) 市長が適当と認める額 (一世帯当たり1か月につき、汚水排出量10m ³ までの使用料)			
備考	令和元年10月12日を含む使用月とその翌月の下水道使用料			
備考	・減免となった下水道使用料がすでに納付済の場合は次月以降に発生する未納分に充当してください。			
	・本申請の審査にあたり、罹災証明・被災届出の内容を下水道課職員が確認することを了承します。			

下水道使用者の住所、氏名の記入をお願いします

下水道使用料の減免は1か月につき汚水排出量10m³までで、期間は令和元年10月12日を含む使用月とその翌月の下水道使用料になります。

減免対象の下水道使用料を納付済の場合は今後発生する下水道使用料に充当します。

下水道使用料の減免の審査にあたり罹災証明・被災届出の内容を下水道課職員が確認いたします。